

のしろ市議会だより

わたし まち

2026年(令和8年)4月24日 第80号



河川改修工事が進む悪土川

◆ 特集 ◆

水害から地域を守る

～悪土川流域自治会自主防災組織連絡協議会の取組～



令和8年3月定例会
録画中継ページ



令和8年1月臨時会
録画中継ページ

特集	……………	P 2
3月定例会の概要 ほか	……………	P 3～P 4
3月定例会審議結果一覧	……………	P 4～P 5
1月臨時会の概要 ほか	……………	P 6
一般質問 ほか	……………	P 7～P 10
各委員会・分科会での主な審査概要 ほか	……………	P 11～P 13
議会の主な動き ほか	……………	P 14

◆特集◆ 水害から地域を守る ～悪土川流域自治会自主防災組織連絡協議会の取組～



令和5年7月の大雨後の松長布地区
(北羽新報社提供)

この地域は小・中学校やスーパー、病院が近くにあり、郡市内でも居住環境に恵まれています。平成10年からの28年間で大小の違いはありますが14回の水害に遭っています。単純計算で2年に1回の割合で災害に遭っていることになりました。特に、松長布や大瀬地区が多くなっています。

これまでの地域の防災に対する活動が認められ、悪土川流域自治会自主防災組織連絡協議会が県優良自主防災組織表彰を受賞されました。

今回は、能代市榊地区自治会連合会及び悪土川流域自治会自主防災組織連絡協議会の会長である加藤実さんにお話を伺いました。

問 お住まいの地域の組織のことを教えてください。

加藤さん 私が暮らす地域の榊地区自治会連合会は20自治会、約1300の世帯があります。また、悪土川流域自治会自主防災組織連絡協議会は8年前に設立した自主防災組織で、加入している自治会は8自治会、約700世帯あります。

問 これまで行ってきた要望の内容を教えてください。

加藤さん 悪土川の河道掘削を早期に進めてほしいことや、早川水門のポンプを2倍にすること、被災した住宅の防水壁対策の現状調査などに関して要望を行ってきました。水害への課題を早急に解決し、一日も早く住民が安心・安全で平穏な暮らしができるように要望しています。



県優良自主防災組織表彰受賞の様子
(北羽新報社提供)

また、国、県などの関係機関でつくる米代川圏域流域治水協議会での悪土川に関する協議に、住民代表の参加を求める要望をしたほか、昨年10月には、悪土川治水対策に関する緊急要望を県知事に行いました。

問 要望によって変化はありましたか。

加藤さん 国、県、市に幾度となく要望活動を行ってきた結果、水害への対策が取られ、河道掘削の実施や水門のポンプアップが進みました。

令和5年の未曾有の被害時に115件あった床上浸水が、昨年は17件で収まりました。今年は水害があったとしても、床上まではつかないと考えています。

問 松長布自治会長としての役割もあると思いますが、どのように活動されていますか。

加藤さん 昨年10月に行った松長布自治会の役員会では、後期組長を紹介した後、今後の活動について議論しました。「生涯水害の不安に悩まされるのはたくさん」、「水害防止に即効が見込まれる箇所から最優先に行政が実施を」などの活発な意見が交わされ、会員同士が助け合い、団結して取り組むことで一致しました。

自治会はいつも楽しく、自治会をまとめる役員会では、一人でも多く参加できるように工夫しています。

問 自主防災組織の在り方をどのように考えていますか。

加藤さん 災害があれば、まず動かなければなりません。万が一に備え、きちんと動ける状況を判断できる組織として自主防災組織があり、普段から災害対応に向けた活動をしていかなないと地域は守れないと考えています。

●取材を終えて

お忙しい中、インタビューを引き受けてくださった加藤会長ありがとうございました。改めて、悪土川を含めた流域の水の問題に関して、引き続き議会としても取り組まなければならぬと思います。

取材：菊地時子、畠 貞一郎

3月定例会の概要

令和8年度一般会計予算は

賛成多数で可決

3月定例会は、2月17日から3月16日までで28日間の会期で行われました。

提出された議案は、令和8年度一般会計予算など全44件で、審議の結果、全ての議案を承認・可決・同意しました。

また、継続審査となっていた陳情1件を継続審査とし、今定例会に提出された陳情1件は不採択となりました。

主な単行議案

◆能代市職員の給与に関する条例等を一部改正します

特殊勤務手当に危険鳥獣捕獲等作業手当を追加するとともに、初任給手当を改定します。

◆能代市過疎地域持続的発展計画を定めます

能代市に住んでいる人々が、安心して暮らし続けることができ、また、暮らしたいと思う人々が暮らせる地域として、今後も持続的に発展していくことを目指します。

◆能代市介護保険条例を一部改正します

介護保険法施行令の一部改正に伴い、令和7年度税制改正による介護保険収入不足を防ぐための特例を設けます。

令和8年度一般会計予算

令和8年度一般会計当初予算は、市長改選期のため、骨格予算となるものの、事業継続や市民の安心・安全に必要な経費については当初から計上しています。予算総額は322億5800万円となり、前年度と比較すると52億500万円の減額となりました。

当初予算の主な事業

◆高校魅力化推進事業費 247万4000円
高校魅力化に向けたビジョンを策定し、ワーキンググループを設置します。

◆防災対策費 3531万7000円
防災備蓄品に簡易ベッド等を拡充するほか、防災アプリの提供を進めます。

◆保育所等主食費助成事業費 728万6000円
保育所等の3〜5歳児の主食費の無償化に支援します。

◆文化財等企画展開催事業費 360万円
文化財収蔵庫で保管している文化財等を展示する企画展を開催します。

◆鳥獣被害（農作物）防止対策事業費 2186万5000円
鳥獣被害対策実施隊の出動報酬の増額などを行います。

◆能代駅前市有地活用ホテル建設事業費補助金 7000万円
市有地を活用したホテル建設事業に対して補助します。

◆能代河畔公園水と階段の広場リニューアル事業費 1億8412万2000円
能代河畔公園水と階段の広場を駐車場兼イベント広場へ再整備します。

令和8年度特別会計・企業会計予算

- ・能代市農業集落排水事業特別会計予算
- ・能代市浅内財産区特別会計予算
- ・能代市常盤財産区特別会計予算
- ・能代市鶴形財産区特別会計予算
- ・能代市檜山財産区特別会計予算
- ・能代市国民健康保険特別会計正予算
- ・能代市後期高齢者医療特別会計予算
- ・能代市介護保険特別会計予算
- ・能代市水道事業会計予算
- ・能代市簡易水道事業会計予算
- ・能代市工業用水道事業会計予算
- ・能代市下水道事業会計予算

令和7年度一般会計補正予算

令和7年度一般会計補正予算（第21号）は、10億1241万3000円の減額、（第22号）は、9597万円を追加し、予算総額は401億640万7000円となりました。

補正予算の主な事業

◆令和8年大雪被害による農業経営等継続支援対策事業費補助金 6583万4000円
大雪によるパイプハウス被害に対して支援します。

令和7年度特別会計・企業会計補正予算

- ・能代市浅内財産区特別会計補正予算
- ・能代市常盤財産区特別会計補正予算
- ・能代市鶴形財産区特別会計補正予算
- ・能代市檜山財産区特別会計補正予算
- ・能代市国民健康保険特別会計補正予算
- ・能代市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算
- ・能代市水道事業会計補正予算
- ・能代市簡易水道事業会計補正予算
- ・能代市工業用水道事業会計補正予算
- ・能代市下水道事業会計補正予算

専決処分の承認

- ◆令和7年度能代市一般会計補正予算(第19号)
 - ◆令和7年度能代市一般会計補正予算(第20号)
- 除排雪対策費に不足が見込まれるため、緊急に必要な経費を専決処分しました。

人事案件

○次の人件案件に同意しました。
○人権擁護委員

佐藤 高志
大高 幸美
(敬称略)

3月定例会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 一：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望							青松・公明党				市民ネットワーク (市民の声、大河の会、 能代民政会)		平政会			日本共産党		シリス	
			鍋谷 暁	大高 翔	今野孝嶺	安岡明雄	武田正廣	菅原隆文	安井和則	阿部 誠	渡邊正人	落合範良	渡辺優子	藤田克美	畠貞一郎	小野 立	藤田拓翔	針金勝彦	後藤 健	相場未来子	菊地時子	安井英章
承4	専決処分した令和7年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承5	専決処分した令和7年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	能代市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	秋田県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	物品の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	能代市地域振興基金条例の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	能代市過疎地域持続的発展計画について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	二ツ井町庁舎空調設備改修工事の請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	能代市印鑑条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	能代市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	能代市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	能代市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	能代市公民館条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	あらたに生じた土地の確認について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	字の区域の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	能代市道路占用料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	能代市農業集落排水事業特別会計への繰入れについて	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	令和7年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	令和7年度能代市浅内財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等	議案名等	採決結果	希望						青松・公明党				市民ネットワーク (市民の風、大河の会、 能代民政会)		平政会			日本共産党		シリュース		
			銅谷 暁	大高 翔	今野孝嶺	安岡明雄	武田正廣	菅原隆文	安井和則	阿部 誠	渡邊正人	落合範良	渡辺優子	藤田克美	梶貞一郎	小野 立	藤田拓翔	針金勝彦	後藤 健		相場未来子	菊地時子
19	令和7年度能代市常盤財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	令和7年度能代市鶴形財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	令和7年度能代市檜山財産区特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	令和7年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	令和7年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	令和7年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	令和7年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	令和7年度能代市簡易水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	令和7年度能代市工業用水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	令和7年度能代市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	令和8年度能代市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
30	令和8年度能代市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	令和8年度能代市浅内財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	令和8年度能代市常盤財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	令和8年度能代市鶴形財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	令和8年度能代市檜山財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	令和8年度能代市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	令和8年度能代市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
37	令和8年度能代市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	令和8年度能代市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	令和8年度能代市簡易水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	令和8年度能代市工業用水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	令和8年度能代市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	令和7年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳63	最高裁判決に基づきすべての生活保護利用者に 対する速やかな被害回復措置を求める意見書提出 について※注	継続 審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
陳67	「最低賃金」の改正と中小企業・小規模事業所 支援の拡充を求める意見書提出について		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	項目1. 政府は、労働者の生活を支えるため、 ただちに最低賃金を大幅に引き上げ、時間額 1500円を早期に達成すること	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目2. 政府は、最低賃金法を全国一律制度 に改正すること	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目3. 政府は、賃金の引き上げができ、 経営が継続できるように、社会保険料の事業 主負担の減免など中小企業・小規模事業所へ の支援策を抜本的に拡充・強化すること	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
項目4. 政府は、地方最低賃金審議会に発 効日を最短とするよう要請すること	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
能代市議会基本条例の検証（条例の見直し）	必要は ない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

※注 陳63は継続審査とすることに対する賛否の態度です。

1月臨時会の概要

1月臨時会は、1月22日に会期を1日として行われました。
提出された議案は、令和7年度能代市一般会計補正予算など全4件で、審議の結果、全ての議案を承認・可決しました。

令和7年度一般会計補正予算

補正予算（第18号）は、4億2212万7000円を追加し、予算総額は総額405億7285万円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆食料品価格高騰対策給付金事業費

3億9198万4000円
全市民に対して、食料品の物価高騰に対する支援金（1人当たり8000円）を給付します。

◆トラック運送事業者経営安定化支援事業費補助金

414万3000円
エネルギー価格等の高騰により厳しい経営状態が続くトラック運送事業者に対し、普通貨物自動車1台当たり7500円、軽貨物自動車1台当たり2000円を支援します。

◆米加工品製造業緊急支援事業費補助金

600万円

原材料米の価格高騰の影響を受けている米加工品製造業者に対し、令和7年9月から8年8月までに仕入れた米の仕入れ価格高騰分の2分の1を基準に支援します。

◆事業所生産性向上等支援事業費補助金

2000万円
新商品開発や商品改良、生産性向上、効率化・安定化に取り組む事業者に対し、設備導入は200万円、設備改良は100万円を上限として、2分の1以内の金額を支援します。

専決処分の承認

◆令和7年度能代市一般会計補正予算（第15号）

令和7年9月17日の大雨災害に係る復旧に必要な経費を専決処分しました。

◆令和7年度能代市一般会計補正予算（第16号）

除排雪費に不足が見込まれるため緊急に必要な経費を専決処分しました。

◆令和7年度能代市一般会計補正予算（第17号）

衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行のため必要な経費を専決処分しました。

1月臨時会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望							青松・公明党		市民ネットワーク (市民の声、大河の会、 能代民政会)		平政会		日本共産党		シリウス				
			鍋谷 暁	大高 翔	今野孝嶺	安岡明雄	武田正廣	菅原隆文	安井和則	阿部 誠	渡邊正人	落合範良	渡辺優子	藤田克美	島貞一郎	小野 立	藤田拓翔	針金勝彦	後藤 健	相場未菜子	菊地時子	安井英章
承1	専決処分した令和7年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承2	専決処分した令和7年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承3	専決処分した令和7年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	令和7年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

臨時会…必要がある場合に随時招集される会議で、原則として、あらかじめ審議するとした議案等に限りに、審議されます。

7年度行政視察受入状況

全国の議会では、議員の議案審査や事務に関する調査研究のため、行政視察を行っています。能代市にも毎年多くの議会が訪れています。

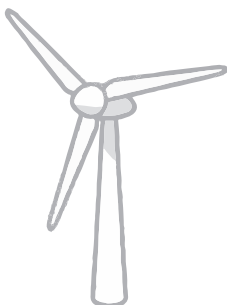
7年度は延べ8の県市町議会、71名が来能されました。最も多かったのは「洋上風力発電事業」についてで3団体でした。

○来能県市町議会

- ・島根県安来市
- ・佐賀県
- ・栃木県那須塩原市
- ・秋田県由利本荘市
- ・高知県
- ・北海道松前町
- ・茨城県常総市
- ・宮城県角田市

○視察項目

- ・洋上風力発電事業
- ・学力向上の取組
- ・健康チャレンジポイントの取組
- ・宇宙のまちづくりの取組



安岡 明雄

希望

人口減少に対応する関係人口の創出

問 居住地以外で継続的に関わる人をふるさと住民として登録する「ふるさと住民登録制度」。国は8年中的開始を目指している。いち早く取り組み、地域づくりに関わる人を増やすのが重要では。

答 現在、国で検討しているふるさと住民登録制度は、登録者がふるさと納税や観光、ボランティアや二地域居住等、地域との関わり度合いに応じて、自治体からの情報提供や官民の様々な特典を享受できる仕組みと伺っている。市では、国の動向を注視しながら、同制度の活用等、関係人口拡大に資する新たな施策を引き続き検討したい。

「救えるいのちのために」がん対策強化

問 がん患者が抱えている課題を社会全体で支えることや、「チーム能代市」といった全市一丸となった取組により、市民が健康で、がん患者になっても生き生きと暮らせることが実現できるのでは。

答 市民が健康で心豊かな暮らしを実現するためには、市、市民、医療関係者等がそれぞれの立場で健康づくりに関し、連携・協力して推進していくことが重要である。今後、健康に対する意識醸成を図り、健康づくりの推進を強化する中で、がん検診の受診率向上など、がん対策にも重点的に取り組みたいと考えている。

その他の質問事項

- 誰一人取り残されない不登校対策の取組
- 人口減少を最小限に抑える政策展開
- 人口減少社会における行政業務の在り方

渡邊 正人

青松・公明党

令和8年度当初予算と今後の財政見通し

問 8年度当初予算案の7年度当初予算比で、市税や地方交付税の増加により財政調整基金の繰入の減、市債が大幅減となる。今後の財政調整基金や市債残高等、将来の財政見通しに対する考えは。

答 財政調整基金は今後も取り崩しながら財政運営していかねばならないと考えている。市債残高は7年度比で減少の見込みであり、市債の交付税算入を除いた実質負担率は20%後半〜30%前半で推移すると見込んでいる。非常に厳しい財政見通しだが、重要課題に取り組むため、自主財源の確保や歳入の削減に努めていく必要がある。

観光資源の魅力化と広域での観光の推進

問 自然資源、歴史や文化、体験型観光、「バスケットのまち」「宇宙のまち」など、市独自の地域資源のよさを生かしながら、広域的な結びつきを強める必要があると感じる。今後の市の取組は。

答 市だけでは観光資源に限りがあることから、能代山本等の広域エリアとして一体的に魅力を高め、発信することが必要と考えている。木都の歴史に触れる組子体験や天空の不夜城等の体験メニューを充実させていくとともに、周辺自治体や観光協会、DMO、他地域の観光団体等とも連携し、広域観光に取り組みたい。

その他の質問事項

- 当初予算に対する市長の思いや考えは
- ネーミングライツ導入効果の評価は
- 他の施設へのネーミングライツの導入は

富 貞一郎

市民ネットワーク
(市民の声、大河の会、能代民政会)

市長として成果を出した事業は

問 齊藤市政が誕生して20年。新能代市において、イオン出店問題に端を発した大変厳しい市政運営を担った中、成果を出した事業は。

答 産業振興では再生可能エネルギー導入や企業誘致、農業振興では白神ねぎのブランド化や林業活性化、子どもを生きやすい環境づくりでは、子供の医療費全額助成や学校給食、保育料の無償化を進めたほか、地域資源を生かしたまちづくりなど、様々な政策分野において積極的に施策を推進し、一定の成果を得ることができたものと考えている。

市長として今後継続してほしい事業は

問 人口減少という大きな問題を抱えながら、市長として今後も継続してほしい事業は何か。

答 人口減少や少子高齢化が進行する中、若者や女性に選ばれるよう、働く環境の向上や地域の特色を生かした産業のさらなる振興、子どもを生きやすい環境づくりなどに重点的に取り組む必要がある。このほかにも本市の将来にとって重要な施策は数多くあり、持続可能な地域づくりのための取組を総合的に推進していく必要があると考えている。

その他の質問事項

- 市長として成果を確認できない事業は
- 後進に伝えたいことは何か

相場 未来子

日本共産党

交差点の角の排雪を最優先にすべきでは

問 今冬の例年にない大雪で、除雪した雪が幹線道路の交差点の角に積み上げられ、歩行者用信号の高さにまでなっていた。車から歩行者が見えにくく危険。交差点の排雪を最優先に行うべきでは。

答 今冬は、長期間にわたる寒波の影響等で積雪量が増加し、その後、気温上昇による融雪等の影響もあり、除雪作業が難航した。こうした中、能代地域では、排雪基準には達しなかったが、見通しが悪く危険と判断した交差点や横断歩道等の20を超える箇所、また、二ツ井地域では排雪基準に達したため、30回を超える排雪を実施した。

公園や周辺道路の街灯の設置状況は

問 住宅地内にある公園の周辺道路で暗い歩道がある。市民の安全のために街灯は適切に設置されているか。また、市民が設置を望んだ場合の手続方法はどうか。

答 市内の街灯は、公園の周辺道路や歩道を含め、充足していると考えている。また、新たに街灯の設置を希望される場合は、要望書を提出していただければ、現地を確認し、公共性、交通状況等を考慮し、設置の可否を判断する。

その他の質問事項

- 道路の除雪後の排雪を迅速に進めるには
- 中学・高校と連携した包括的性教育

安井 英章

シリウス

A-1は有効に活用されているか

問 A-1（人工知能）の進化が著しい。デジタル化はむしろ「見えない」ことによる「非効率化」が進展していった。A-1は対話型が進歩しアナログ人間でも使える。行政業務に活用されているか。

答 市ではこれまで、A-1ドリの導入による教育環境の充実等に取り組んできたほか、対話型生成AIについても利用方法の研修等を通じて積極的な活用を図っている。特に、文書の素案作成等の作業で、業務の効率化や精度の向上が図られていると認識している。今後、個人情報保護等の安全面を考慮しながら、さらなる活用を図っていく。

国、県、市によるスクラム除排雪

問 国道、県道、市道の境目などで雪だまりができることがある。大館市では市が道路管理の枠を超えて除排雪する「スクラム除雪」が行われている。合理的である。当市の検討状況は。

答 他自治体が実施した先行事例の情報収集に努めながら、積雪量が本市の除雪能力を超える場合におけるスクラム除雪について、具体的な運用基準、ルール、役割分担等、今後の体制づくりを国、県に提案したいと考えている。

その他の質問事項

- 齊藤市政20年の成果と次代に贈る思いは
- 除排雪に民間力の活用を
- 小型除排雪用重機等購入への補助

鍋谷 暁

希望

除排雪に関するオンライン通報システム

問 今年の冬も大雪に見舞われ、除排雪に関する要望が市に多く寄せられた。公式LINE等によりオンラインで除排雪に関する通報ができるシステムを導入する考えはないか。

答 降雪時の道路状況は、地域の皆様からの通報、職員パトロールに加え、国土交通省運用の道路緊急ダイヤルからも情報を得ている。LINEの通報機能は、こうした状況把握を補完する有効な手段と認識しており、来年度に能代市公式LINEの機能を拡張し、除排雪に関する情報に加え、道路などの不具合等の通報も可能とする運用を予定している。

「農家のパーティ」ネットワーク

問 JA秋田なまはげと秋田市、男鹿市、潟上市が取り組んでいる「農家のパーティ」ネットワークを参考にした農商工連携のプラットフォームを構築する考えはないか。

答 「農家のパーティ」ネットワークの活動を通じて、農林水産業及び食品関連産業の振興が図られ、地域経済の活性化につながっていると伺っている。本市におけるプラットフォームの有用性や農商工連携促進に向けた支援の在り方について、調査研究していきたい。

その他の質問事項

- 公共施設等へのネーミングライツの導入
- 小・中学生の不登校対策
- 除雪専用ダイヤルの周知強化

小野 立 市民ネットワーク
(市民の声、大河の会、能代民政会)

地方行政にとつての至上命題は何か

問 8年前、市長選に臨んだ際、今後の地方行政は住民の所得向上を至上命題に据えて諸施策を打ち出すべきだと唱えた。その信念は今も変わらない。5期20年務められた市長の御所見は。

答 幸福の捉え方は多種多様で、所得向上は重要な要素の一つではあるが、それが全てではない。総合計画の基本理念に掲げた、こころの豊かさ、からだの豊かさ、ものの豊かさを市民一人一人が実感することができると、幸福共創の社会を築き上げることが、そしてそれを持続可能なものにしていくことが、地方行政に課せられた至上命題だと考えている。

熊害による売上減への支援の必要性

問 春以降の熊の頻繁な出没を確実とする専門家の意見がある。熊対策には、駆除等の直接的対応による市民の安全確保のほか、今後は、熊害により売上が激減する飲食業者等の支援も必要ではないか。

答 年明け以降、市内での熊の目撃情報がなく、これまで、飲食店をはじめとした事業者から熊の影響に関する相談は寄せられていないことから、現時点で新たな支援策は考えていない。

その他の質問事項
○インフレによる公債費負担の縮減効果
○インバンド獲得に向けた県の新施策

菊地 時子 日本共産党

平和啓発のため被爆地への派遣事業

問 能代市非核平和都市宣言から19年。未来を担う子供たちが被爆地を訪問し、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学び、平和の大切さを後世に伝えるため、体験学習として被爆地への派遣事業を行う考えは。

答 被爆地への派遣事業は、旧能代市で平和を考える旅事業として実施していたが、希望者の減少等から事業を終了した経緯がある。より多くの市民の皆様が戦争の悲惨さや平和について深く考えていただくため、原爆パネル展等を開催していることから、改めでの実施は考えていない。

高齢者の医療・介護・暮らしの現状は

問 老後不安の第一に、病気や介護が必要になったときの費用負担の心配が挙げられる。さらに、地域医療や介護の崩壊など高齢者の不安が募るばかりだが、市は現状をどう捉えているか。

答 少子高齢化等の進展に伴い、医療や介護のニーズが高まっているほか、制度改正等により、将来への不安を感じている高齢者も少なくないと思われる。これまで、高齢者の健康づくりや介護予防、包括的な相談、支援体制を構築し、生活の不安解消に取り組んでおり、今後、関係団体等と連携を図りながら、高齢者福祉の向上に努めたいと考えている。

その他の質問事項
○獣害対策を地域の再生につなげる考えは

今野 孝嶺 希望

白神ねぎの産地拡大への課題は

問 令和6年度に販売額20億円を達成した白神ねぎだが、販路拡大や輸送コストの上昇、生産者の育成や人手の確保等、克服すべき課題は多岐にわたる。さらなる産地拡大への課題をどう捉えているか。

答 作付過多や不適切な圃場選定、規模拡大志向の低下等の課題を踏まえ、現在の作付規模を維持した上で、単収の増加と品質を高めて販売額実績を伸ばしていく必要があると考えている。市では、気象変化への対応、栽培技術指導の充実等によって生産活動を支えるとともに、内外へのPRを通じたブランド力強化の取組により産地拡大につなげたい。

農業技術センターの機能強化を

問 スマート農業等のより高度な技術指導を行っていくために、時代に即した試験ができる機能を有した農業技術センターの一刻も早い整備を求めたい。整備の検討状況は。また人員を拡充する考えは。

答 6年度から整備方針庁内検討会議により協議を行っているが、方針決定までには時間を要するものと考えている。時代に即したセンターとなるよう、引き続き検討を進める。また、人員は充足している状況にないため、専門人材を含めた人員の確保に引き続き努め、センターの機能強化を実施する際は、人員の拡充も検討したいと考えている。

その他の質問事項
○白神ねぎの天候不順への今後の対策は
○市長記者会見の動画配信

藤田 克美

市民ネットフォーラム
(市民の声、大河の会、能代民政会)

森林・林業・木材産業

問 再造林の実績と今後の見通しは。また、林業従事者の担い手を確保するための取組は。さらに、林業従事者と民間では賃金等に差はあるのか。

答 再造林面積は、市の助成を拡充して以降着実に増加している。また、林業従事者の確保、育成のため、秋田県林業研究研修センター研修生への支援等の取組を継続するとともに、必要な施策を検討したい。林業従事者の賃金等は低い状況だが、月給制への移行等待遇の改善も進んでおり、地域の実情把握に努め、改善が進むよう他の事例も含め研究したい。

東能代と能代駅間のスイッチバック化

問 奥羽本線から能代駅に入る場合に電化が必要だが、どこが負担するのか。また、東能代駅以北、以南の利用者の運賃が高くなり、所要時間も多くなるが、利用者は納得できないのでは。

答 現段階で具体的な検討はされておらず、今後構想が具体化する段階で能代駅への乗り入れ手法や費用負担、運賃等の検討がなされるものと認識している。所要時間が長くなるなどのデメリットについて沿線住民から理解と協力が得られるよう、本市が起点となる県北地域の産業振興や広域観光等に秋田の未来を創る協議会を中心として取り組みたい。

令和7年度 政務活動費を公表します

政務活動費は、議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員個々に交付されています。交付額は月額1万円（年額12万円）です。

(単位：円)

会派名	議員名	申請額	交付額	実績額	残 額	使 途 内 容
希 望	鍋谷 暁	120,000	120,000	120,000	0	調査研究費／大阪府吹田市 (6月23日～25日)【鍋谷、大高、今野、安岡、武田、菅原、安井】 ・子育て支援を軸とした複合施設について 長崎県五島市 (9月28日～10月3日)【鍋谷、大高、今野、武田、菅原、安井】 ・崎山沖浮体式洋上風力発電所「はえんかせ」船上視察 ・五島フローティングウインドファーム合同会社 研 修 費／地方政策と議会改革を学ぶ研修会 (5月9日)【安岡】 全国地方議会サミット2025※オンライン参加 (11月8日～9日)【安岡】
	大高 翔	120,000	120,000	120,000	0	
	今野孝嶺	120,000	120,000	120,000	0	
	安岡明雄	120,000	120,000	120,000	0	
	武田正廣	120,000	120,000	120,000	0	
	菅原隆文	120,000	120,000	120,000	0	
	安井和則	120,000	120,000	120,000	0	
青 松 党 公 明 党	阿部 誠	120,000	120,000	102,080	17,920	調査研究費／福岡県田川市・熊本県菊池市 (1月18日～21日)【阿部、渡邊、落合、渡辺】 ・空き校舎の利活用について(田川市) ・公共交通体系の整備と課題、今後の考え方について(菊池市)
	渡邊正人	120,000	120,000	102,080	17,920	
	落合範良	120,000	120,000	102,080	17,920	
	渡辺優子	120,000	120,000	102,080	17,920	
市民ネットフォーラム <small>(市民の声、大河の会、能代民政会)</small>	藤田克美	120,000	120,000	110,300	9,700	調査研究費／佐賀県有田町・長崎県大村市 (10月15日～17日)【藤田(克)、畠、小野】 ・有田町歴まち再生ファンド事業について(有田町) ・大村市の成長戦略について(大村市) 研 修 費／秋田県若手政治家ネットワーク総会及び研修会 (2月9日)【小野】 資料購入費／ケストナーの戦争日記【小野】
	畠貞一郎	120,000	120,000	109,960	10,040	
	小野 立	120,000	120,000	120,000	0	
平 政 会	藤田拓翔	120,000	120,000	120,000	0	調査研究費／大分県国東市、宇佐市・宮崎県延岡市 (10月27日～29日)【藤田(拓)、針金、後藤】 ・空き家対策について(国東市) ・移住・定住対策について(宇佐市) ・西郷隆盛宿陣跡資料館(延岡市)
	針金勝彦	120,000	120,000	120,000	0	
	後藤 健	120,000	120,000	120,000	0	
日 本 産 業 党 共 産 党	相場未来子	120,000	120,000	0	120,000	
	菊地時子	120,000	120,000	0	120,000	
シリウス	安井英章	0	0	-	-	

※交付申請をしなかった議員については、「申請額」の欄を「0」と表記。

- 調査研究費に使用した場合は、議長に対し調査報告書が提出されます。報告書の内容は、市議会ホームページでご覧いただけます。また、研修費や会議費に使用した場合は資料が、資料購入費に使用した場合は全て領収書が提出されます。
- 残額は市に返還されます。



各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 令和8年度一般会計予算について、令和7年度当初予算比で52億500万円縮減だが、減となっている主な経費は何か。

答 一般廃棄物処理施設整備に係る負担金の約40億円、二ツ井町庁舎大規模改修事業費の約10億円が主なものである。

質 市債が7年度比で59億円の減となった理由は。

答 主なものとして、一般廃棄物処理施設整備事業（負担金）債が約40億円、庁舎整備事業債が約10億円、能代市総合体育館改修事業債が約6億円、文化会館改修事業債が約3億円、それぞれ減となった。

質 日本語学習ふれあい交流支援事業費に関し、予算編成に当たっての考え方は。

答 地域の担い手不足により、日本語教育を支援するボランティアの確保が困難な状況になってきていることから組織体制を維持していくため、日本語

講座の講師やボランティアへの謝礼金額を引き上げて計上している。

今後、外国人労働者の受入れ増加に伴い、家族や関係者等が増えてくることが想定されることから、これに対応できる仕組みづくりを検討していきたい。

質 ふるさと納税推進費に関し、新たな返礼品の確保の具体的内容は。

答 今ある返礼品について、小口発送や定期便を可能にするなど、消費者のニーズに合わせて展開していくことを考えているほか、体験型の返礼品も考えていきたい。

質 防災対策費に関し、備蓄品の拡充内容は。

答 簡易ベッド等の数量を増やしたいと考えている。



防災備蓄品の簡易ベッド

質 防災行政無線が聞こえにくいとの声が続いているが、新たな対応は検討されているか。

答 防災無線の放送内容が戸別受信機と同様に音声でスマートフォンから聞き取れる防災アプリを提供する準備を進めており、周知を図っていきたい。

質 能代市職員の給与に関する条例等の一部改正について、危険鳥獣捕獲等作業手当に該当する作業内容は。

答 7年度から緊急銃猟制度の開始に伴い、同手当を支給しようとするものである。具体的な作業内容として、緊急銃猟や有害駆除時の、周辺の状況や痕跡等の確認作業、防具を着用し、屋外で実施する地域住民の避難誘導等を想定している。

質 トイレカーの導入について、当初予定していた中型から小型に変更となったが、災害派遣トイレネットワーク等への参加は検討されているか。

答 国等の情報を収集し、条件等を満たすのであれば加入したいと考えている。

(今野孝領)

文教民生委員会・分科会

質 令和7年度一般会計補正予算について、高齢者世帯等エアコン設置支援事業費補助金に関し、当初見込みに対する交付状況は。

答 当初予算額1675万円に対し、交付実績は1069万5000円で、件数としては250件の見込みに対し、174件となっている。

質 中学校管理費に関し、物価等が高騰する中で、能代第二中学校大規模改修の工事請負費を大きく減額補正する要因は。

答 契約差金によるものと、学校施設のバリアフリー化に係る国の交付金那不採択となったことに伴い、職員玄関へのスロープ及び自動ドア設置工事分を減額しようとするものである。

質 令和8年度一般会計予算について、軽度生活援助事業費の対象世帯数は。

答 利用実績から1916世帯分を見込んでいる。

質 大雪による除雪での利用状況及び対象世帯を増やす考えはあるか。

答 6年度は1909世帯に交付し、利用枚数は1万626枚、そのうち除雪での利用は2758枚で全体の26%。

7年度は1月末現在で1935世帯に交付し、利用枚数は9084枚、そのうち除雪分は2012枚で全体の22.1%である。現在、利用券は除雪分を含め1世帯16枚となっているが、1世帯当たりの平均使用枚数は5枚程度であり、現状で対応できていることから、現段階では考えていない。

質 保育所等主食費助成事業費の事業内容は。

答 保育所等に入所している3歳以上児の主食費を無償化するための支援で、私立保育所及び認定こども園に対し、児童1人当たり月1300円を交付するものである。これにより、保育料、主食費及び副食費が無償化となる。

質 閉校校舎解体事業費に関し、旧竹生小学校解体について地域住民に説明し、理解は得られたのか。

答 8年1月下旬に地域住民への説明会を行い、みんなの廃校プロジェクトに登録したが応募がなかったことを踏まえ、解体に向かいたい旨を説明し、了承を得ている。

質 文化財等企画展開催事業の内容は。
答 文化財資料収蔵庫で保管している、または個人所有者から借用が可能な文化財等の展示を考えている。



文教民生委員会の様子

質 文化会館改修事業費に関し、今後の改修計画は。

答 7年度と8年度で自家発電設備等改修、8年度から10年度で冷暖房送風装置等の改修を計画している。そのほか、照明LED化やつり天井の耐震化、舞台装置の修繕、外壁補修等が必要と考えている。

質 フルコンサートグランドピアノ整備事業費に関し、ピアノ披露公演の内容は。

答 8年の秋頃、国内外で活躍している著名なピアニストによる披露公演を開催したいと考えている。

(阿部 誠)

産業建設委員会・分科会

質 令和7年度能代市一般会計補正予算について、能代駅管理業務事前準備委託料の内容は。

答 JR東日本による能代駅窓口営業が8年3月で終了し、翌月から市が委託により乗車券類簡易販売業務を行うため、切符販売を委託する方のトレーニングを実施しようとするものである。



窓口営業が終了する能代駅

質 令和8年度能代市一般会計予算について、鳥獣被害（農作物）防止対策事業費に関し、対策等を含めた7年度までの相違点は。

答 実施隊の有害捕獲時の出勤報酬を日額4000円から8000円へ引き

上げるほか、新たにわたしの確認時の報酬として、日額4000円。緊急銃猟時の出勤報酬を日額2万円。捕獲後の解体に1頭当たり1万円。射撃訓練を実施した隊員へ1人当たり年上限3万円。新しく狩猟免許を取得した際の猟銃の購入に対し、上限15万円を補助する内容としており、さらなる隊員の確保、猟友会の新規会員の増につなげたいと考えている。このほか、春捕獲についてゾーニングによる捕獲強化を予定している。

質 農作物等被害防止防護柵設置事業費補助金の内容は。

答 電気柵設置に必要な資材購入等に要する経費を支援するものであり、3件分を見込んでいます。

質 林業担い手育成事業費の内容は。

答 林業の担い手確保のため、地域おこし協力隊2名を委嘱し、白神森林組合の協力を得ながら、林業に関する知識及び技術を在任期間である3年間で習得することで将来的には、この地域で林業に携わり活躍してもらいたいと考えています。

質 耐震改修促進事業費に関し、事業対象の見込み件数は。

答 木造住宅について、耐震診断への支援が5戸分、耐震改修が1戸分、建

替工事が2戸分、除却工事が30戸分を見込んでいます。

質 令和8年度能代市下水道事業会計予算について、公共下水道整備は今後も拡大していくのか。

答 6年度末に事業計画の変更をしており、当面は整備を拡大していく予定となっている。そのほか、全体計画区域の事業計画外の箇所については、生活排水処理整備構想の見直しにおいて検討していきたいと考えている。

質 路面下の空洞調査は行われているのか。

答 ストックマネジメント計画策定の際に管渠の調査等を行ったほか、職員が日常的にパトロールを行い、異常箇所等の発見に努めている。

質 浜浅内分区の公共下水道整備により、農業集落排水から公共下水道へ接続できる状態になるのか。

答 8年度から9年度の工事計画としており、10年度には公共下水道への接続を完了し、農業集落排水を廃止したいと考えている。

(鍋谷 暁)

議会改革調査特別委員会

3月4日に開催された委員会では、前回の協議結果に基づいて検討を行った。

委員会会議録の公開

意見 現在の取組内容で問題ない。

意見 システムを用いて作成した文字データの公開には課題があり、十分な精査が必要だ。

意見 要約した内容の公開はよいが、文字データの全文の公開は適当ではない。

意見 現時点でできることは、委員長報告作成のために事務局が作成している記録を市民へ公開するのがよい。将来、AI活用により的確に作成されるのであればそれでよい。

意見 会議録の調製に時間を要するとしても、公開の原則にのっとり公開すべき。

意見 AI活用で事務局の手間もかからないだろうから、公開すべき。

議会報告会の内容

意見 現在の内容で問題ない。

意見 民意の反映を図るため、どういう意見交換をしていくかを考えれば、ファシリテーションが重要だ。

意見 議会報告の場面と議員との懇談の場面を分けて行うべき。

意見 委員会会議録の公開及び、議会報告会の内容に関する調査を多角的な視点で活発に意見を交わしてきたが、議員の任期満了を控えており、任期の残存期間で合意形成に至るのは困難である。

協議結果 現時点をもって本委員会の調査を終了し、解散することとした。

また、次期市議会議員一般選挙後の議会で、継続して協議するか否か、議論の必要性そのものを再検討するか否かは、申し送りまたは要望等の形式は取らず、新たな議会の自主的な判断に委ねることを委員相互で確認した。

能代市議会基本条例の検証

● 第7条第2項について

意見 見直しの必要はない。

意見 削除または改正をすべき。

● 第10条について

意見 今後も研究していくべきだとの意見に賛同する。

協議結果 採決により決定すべき。

採決結果 第7条第2項は、多数をもって見直しの必要はないと決定した。

第10条は、全会一致により見直しの必要はないと決定した。

(安岡明雄)

議長の交際費を公開します《1月～3月分》

- 能代商工会議所 2026年新春のつどい 9,000円
- 一般社団法人能代青年会議所・シニアクラブ 2026年度合同新年祝賀会 8,000円
- 秋田銀行能代支店・能代南支店合同新年交歓会 10,000円
- 向能代地区合同新年会(向能代百煉会) 5,000円
- 二ツ井町商工会「新春の集い」 5,000円
- NPO法人二ツ井町観光協会「2026年新年会」 6,000円
- NPO法人能代市スポーツ協会「新春の集い・功労者表彰」 6,000円
- 能代山本北都会 懇親会 5,000円
- 令和8年火災予防功労者表彰式 懇親会 6,000円
- 秋田自動車道(きみまち阪1C～北秋田今泉1C) 開通記念祝賀会 6,000円

※詳しくは本庁舎1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
※議長交際費は能代市長の交際費に関する規定に準じて支出しております。

議長の主な動き 1月～3月

- 能代市消防出初式
- 秋田県市議会議長会 定例会
- 能代市青少年問題協議会
- 能代市栄光賞授与式
- 能代山本広域市町村圏組合議会 定例会
- 秋田県後期高齢者医療広域連合議会 定例会
- 能代市観測口ケツト協力会
- 次世代エネルギー講演会
- きみまち子ども園 閉園式
- 秋田県北部市議会連絡協議会 中央要望
- 能代市市制施行記念表彰式
- 能代市市制施行20周年記念式典

議会の主な動き 1月～3月

- 1月9日 広報委員会
- 15日 会派代表者会議、議会運営委員会
- 22日 会派代表者会議、議会運営委員会、本会議（1月臨時会）
- 2月10日 会派代表者会議、議会運営委員会、議会運営委員会協議会
- 17日 本会議（3月定例会開会）
- 24日 本会議（一般質問）、広報委員会
- 25日 議会運営委員会、議会運営委員会協議会、本会議（一般質問）
- 26日 本会議（付託）
- 3月22日 各予算委員会分科会、各部門別常任委員会
- 4日 議会改革調査特別委員会
- 12日 会派代表者会議、議会運営委員会、予算委員会（全体会）
- 16日 議会運営委員会、本会議（議決）
- 31日 広報委員会

議会のサイバーセキュリティ確保

地方自治法の一部改正により、サイバーセキュリティを確保するため、市では能代市情報セキュリティ対策に関する規程を改正し、適用範囲に議会を含む条文を追加しました。本規程に基づき、今後情報管理の適切な管理を徹底し、より円滑な議会運営に努めます。

内容については、市ホームページをご覧ください。



本会議・委員会等を傍聴しませんか

本会議・委員会等とはなたでも傍聴できますのでお気軽にお問い合わせください。

【本会議】

備付けの「傍聴人受付票」に住所・氏名を記入し、受付箱に投函して傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロア前休憩スペースに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。また、市ホームページ等からライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。



議会中継へ

【委員会等】

開会時刻の30分前から会議室前で受け付けます。議会事務局が発行した傍聴券をお持ちの方のみ傍聴できます。（定員あり）

なお、開会時刻30分前の時点で定員を超える傍聴希望者がいる場合は抽選となります。

●5月臨時会及び6月定例会は、本庁舎議場にて行う予定です。日程は決まり次第、市ホームページでお知らせします。

請願・陳情の提出期限

請願・陳情の提出期限は、定例会開会日の午前10時までにしてください。

編集後記

7年度除排雪対策費は約6億円と過去最高になりました。今、桜も咲き春たけなわでしょうか。皆様から寄せられた課題を今年の冬に生かしていかなければなりません。

さて、市長選を経て新たな体制になっている頃です。新市長がどんな政策を打ち出すのか。それを議会がどう評価をするのか。あるいは政策提言できるような（議員と事務局職員とが全員で）チーム議会といったまとまりを構築できるのか。

地方自治の目的「住民福祉の増進」を果たすために、首長と議会が民意を起点とした「善政競争」をしていけるのか。

前例ではなく、最善を選択するのが大切だと思います。

（安岡明雄）

【御意見・御感想をお寄せください】
のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501
能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

能代市議会 広報委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 鍋谷 渡 |
| 副委員長 | 阿部 正 |
| 委員 | 今野 孝 |
| 委員 | 藤田 拓 |
| 委員 | 安岡 明 |
| 委員 | 安岡 一 |
| 委員 | 安岡 雄 |